

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 3 区分

【発行日】平成29年6月8日 (2017.6.8)

【公開番号】特開2017-28713(P2017-28713A)

【公開日】平成29年2月2日 (2017.2.2)

【年通号数】公開・登録公報2017-005

【出願番号】特願2016-174431(P2016-174431)

【国際特許分類】

H 0 4 N 19/80 (2014.01)

H 0 4 N 19/33 (2014.01)

H 0 4 N 19/36 (2014.01)

H 0 4 N 19/59 (2014.01)

【F I】

H 0 4 N 19/80

H 0 4 N 19/33

H 0 4 N 19/36

H 0 4 N 19/59

【手続補正書】

【提出日】平成29年4月21日 (2017.4.21)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

デコーダにおいて、プロセッサを含むスケーラブル・ビデオ・システムにおいて、第一の層からの画像データを第二の層に再サンプリングする、前記プロセッサによって実行される方法であって：

前記スケーラブル・ビデオ・システムのビット深さ要求に応答してスケーリングおよび丸めパラメータを決定する段階と；

前記第一の層からの前記画像データをフィルタリングすることによって第一の再サンプリングされたデータを生成する段階であって、前記画像データの前記フィルタリングは第一の空間方向にわたって実行される、段階と；

前記第一の再サンプリングされたデータを第一のシフト・パラメータを用いてスケーリングすることによって第一の中間データを生成する段階と；

前記第一の中間データをフィルタリングすることによって第二の再サンプリングされたデータを生成する段階であって、前記第一の中間データの前記フィルタリングは丸めパラメータを使って第二の空間方向にわたって実行される、段階と；

前記第二の再サンプリングされたデータを第二のシフト・パラメータを用いてスケーリングすることによって第二の中間データを生成する段階と；

前記第二の中間データをクリッピングすることによって前記第二の層のための出力再サンプリングされたデータを生成する段階とを含み、

前記第二のシフト・パラメータは、前記画像データのビット深さ値に基づき、

前記丸めパラメータを決定することが、

$iOffset = 1 \ll (nShift2 - 1)$

を計算することを含み、ここで、iOffsetは前記丸めパラメータであり、nShift2は前記第二のシフト・パラメータである、

方法。

【請求項 2】

前記第一のシフト・パラメータは、前記画像データの前記ビット深さ値、フィルタリング精度ビット深さおよび中間処理ビット深さに基づく、請求項 1 記載の方法。

【請求項 3】

前記第一のシフト・パラメータを決定することが、前記画像データの前記ビット深さ値に、前記中間処理ビット深さの前記フィルタリング精度ビット深さとの差を加えることを含む、請求項 2 記載の方法。

【請求項 4】

前記第二のシフト・パラメータを決定することが、前記フィルタリング精度ビット深さの二倍から前記第一のシフト・パラメータを減算することを含む、請求項 2 記載の方法。

【請求項 5】

前記第二のシフト・パラメータを決定することが、前記画像データの前記ビット深さ値を、前記フィルタリング精度ビット深さと前記中間処理ビット深さとの和から減算することを含む、請求項 4 記載の方法。

【請求項 6】

14ビットの中間処理ビット深さおよび6ビットのフィルタリング精度ビット深さが与えられて、

$$nShift1 = bitdepth + (6 - 14) = bitdepth - 8$$

であり、nShift1は前記第一のシフト・パラメータを表わし、bitdepthは前記画像データの前記ビット深さ値を表わす、
請求項 3 記載の方法。

【請求項 7】

14ビットの中間処理ビット深さおよび6ビットのフィルタリング精度ビット深さが与えられて、

$$nShift2 = 20 - bitdepth$$

であり、nShift2は前記第二のシフト・パラメータを表わし、bitdepthは前記画像データの前記ビット深さ値を表わす、
請求項 5 記載の方法。

【請求項 8】

前記第一の空間方向が水平方向であり、前記第二の空間方向が垂直方向である、請求項 1 記載の方法。

【請求項 9】

前記第一の空間方向が垂直方向であり、前記第二の空間方向が水平方向である、請求項 1 記載の方法。

【請求項 10】

スケーラブル・ビデオ・システムに請求項 1 ないし 9 のうちいずれか一項記載の方法を実行させるためのコンピュータ実行可能命令を記憶している非一時的なコンピュータ可読記憶媒体。